

ラテンアメリカからの研修員が 別府地獄めぐりで地域振興について学びます

ラテンアメリカは、都市と地方の開発格差が存在し、大きな問題を抱えています。その問題の解決には、地域産業を活性化させることが重要となっており、地域の特色を活かした産業に価値を生み出す必要性があります。

8月31日から始まった本研修は、各国行政や自治体等の産業振興担当者が講義や実習、見学などを通して日本の地域における地域の特色を活かした産業振興の事例を学び、研修員たちの母国の産業に貢献できる人材を育成し、彼ら自身が地域産業活性化の担い手となって、地域産業の発展に貢献することを目指しています。

今回、ラテンアメリカより来日した研修員たちは9月16日（月）に温泉を活用した地域開発の事例を学ぶため、大分県にある別府を訪れ、地獄めぐりを行う予定です。是非、取材をご検討ください。

○研修コース名：地域の特色を活かした産業振興(B)

○研修期間：2019年8月31日（土）～2019年10月3日（木）

於 JICA 九州センター 他

○研修参加国（8か国・9名）：アルゼンチン、ボリビア、ブラジル、キューバ、エクアドル、エルサルバドル、ニカラグア、パラグアイ

○取材対象日程：（取材申し込みは、以下問い合わせ先までご連絡ください）

講義・視察先	日時	場所
地獄めぐり （海地獄、血の池地獄、 龍巻地獄）	9月16日（月） 11:00～14:00	大分県別府市大字鉄輪 559番地の1他

【本件に関する問い合わせ先】

JICA九州 研修業務課 中野、林
 TEL: 093-671-8347 FAX: 093-671-0979